

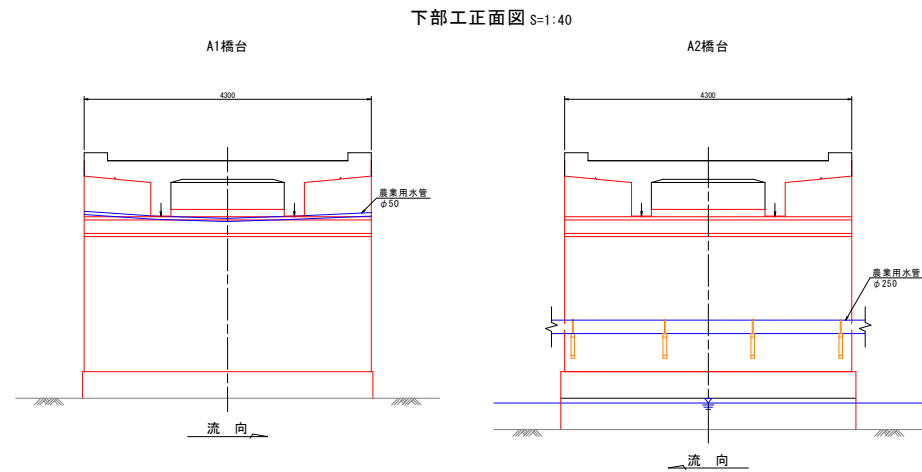
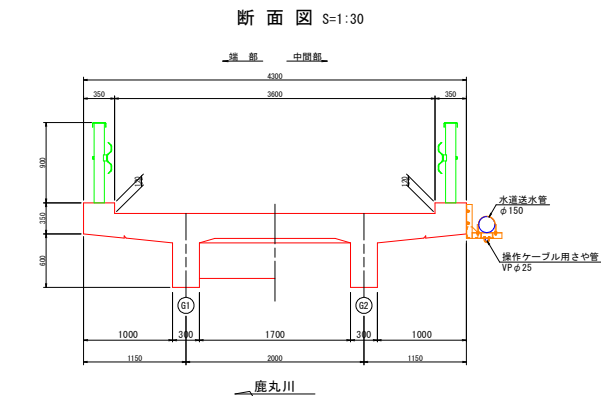
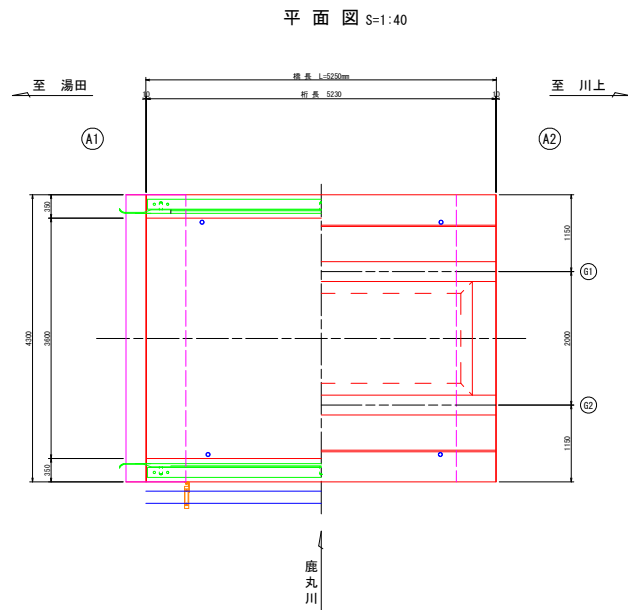
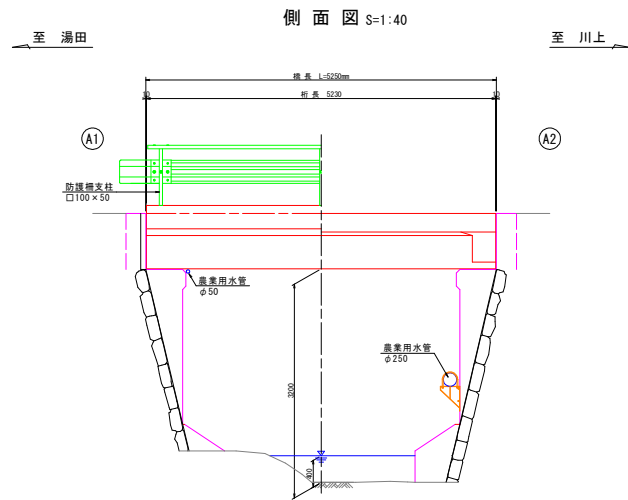
鹿丸橋 位置図



実施設計図

いちき串木野市	
工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川 路 線 名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 位置図
縮 尺	図 示
図面番号	全 14 葉 第 1 号

鹿丸橋 現況一般図



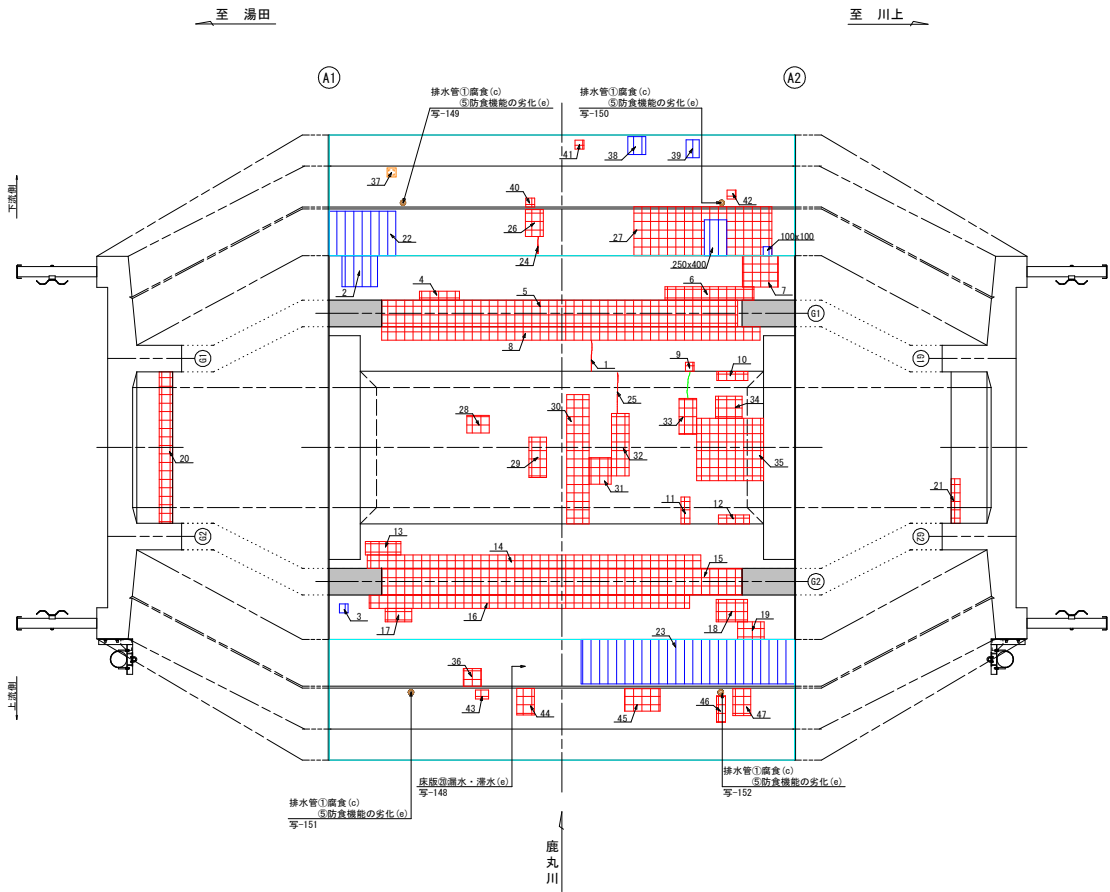
実施設計図

鹿丸橋構造諸元	
橋 長	5.25m
有効幅員	3.60m
上部工形式	単純RC桁橋
下部工形式	重力式橋台
架設年次	昭和38年(1963年)
路線名	四十ヶ谷線

いちき串木野市	
工事名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 現況一般図
縮 尺	図 示
図面番号	全 14 葉 第 2 号

鹿丸橋 損傷図（その1） S=1:30

桁 下 面



主桁⑥ひびわれ

番号	幅	長さ	損傷程度	写真番号
1	0.2	350	c	101

主桁⑦剥離・鉄筋露出

番号	寸 法	損傷程度	写真番号
2	400 x 350	d	102
3	100 x 100	d	103

主桁⑧うき

番号	寸 法	損傷程度	写真番号
4	450 x 100	e	104
5	4000 x 300	e	105
6	1000 x 150	e	106
7	400 x 350	e	107
8	4250 x 150	e	108
9	100 x 100	e	109
10	350 x 100	e	110
11	100 x 300	e	111
12	350 x 100	e	112
13	400 x 150	e	113
14	3750 x 150	e	114
15	4100 x 300	e	115
16	3600 x 150	e	116
17	300 x 150	e	117
18	350 x 250	e	118
19	300 x 200	e	119

横桁⑨うき

番号	寸 法	損傷程度	写真番号
20	150 x 1700	e	120
21	100 x 500	e	121

床版⑦剥離・鉄筋露出

番号	寸 法	損傷程度	写真番号
22	750 x 500	e	122
23	2400 x 500	e	123

床版⑪床版ひびわれ

番号	幅	長さ	損傷程度	写真番号
24	0.2	200	d	124
25	0.2	550	d	125

床版⑫うき

番号	寸 法	損傷程度	写真番号
26	200 x 300	e	126
27	1550 x 550	e	127
28	250 x 200	e	128
29	200 x 450	e	129
30	250 x 1450	e	130
31	250 x 300	e	131
32	200 x 700	e	132
33	200 x 400	e	133
34	300 x 250	e	134
35	750 x 700	e	135
36	200 x 200	e	136

地版⑬剥離・鉄筋露出

番号	寸 法	損傷程度	写真番号
37	100 x 100	c	137
38	200 x 200	e	138
39	150 x 200	e	139

地版⑭うき

番号	寸 法	損傷程度	写真番号
40	100 x 100	e	140
41	100 x 100	e	141
42	100 x 100	e	142
43	150 x 100	e	143
44	200 x 300	e	144
45	400 x 250	e	145
46	100 x 300	e	146
47	200 x 300	e	147

実施設計図

※ ひびわれ部の数値は、[ひびわれ幅]×[延長]を示す。(単位: mm)
鉄筋露出等の数値は、[損傷方向]×[損傷箇所]を示す。(単位: mm)

損 傷 の 凡 例

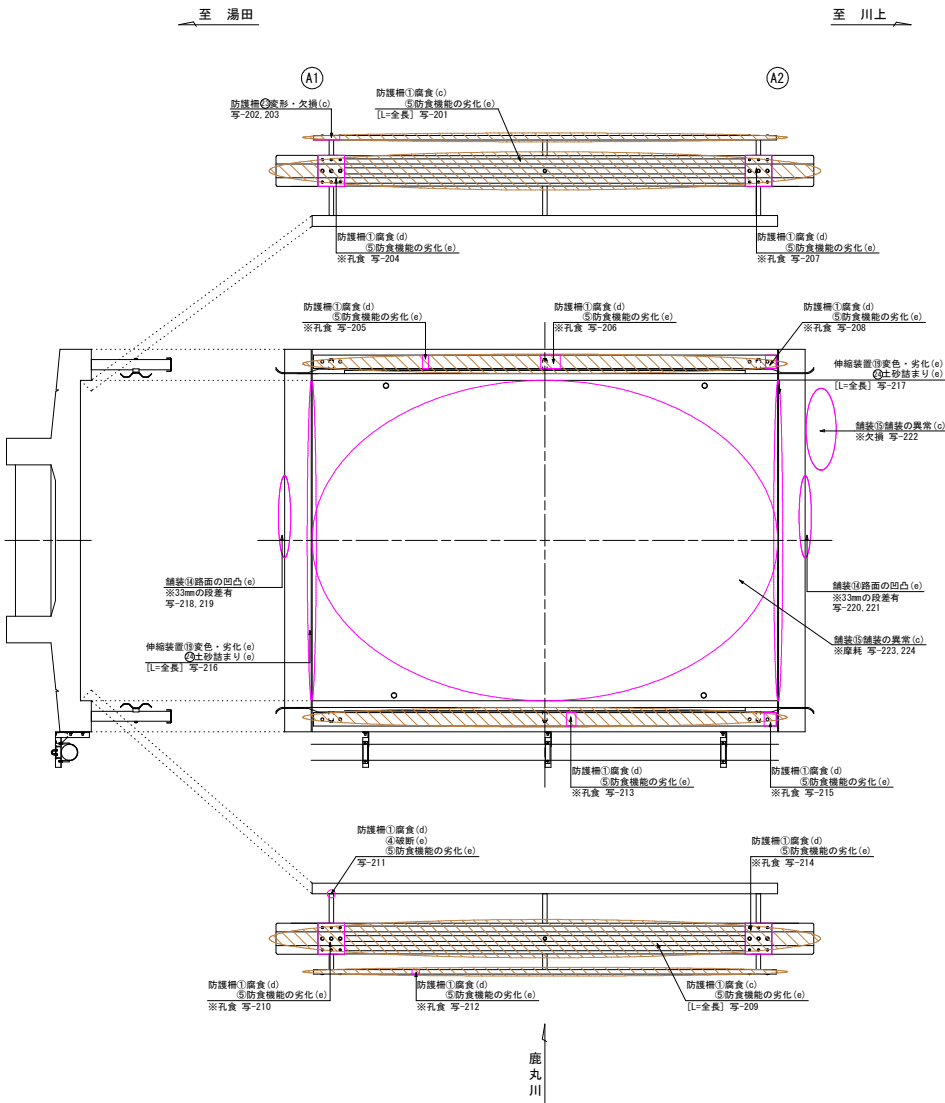
損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ	0.2mm未満 0.2mm以上	漏 水	
剥 離		腐 食	
鉄筋露出		う き	
遊離石灰		そ の 他	

いちき串木野市

工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事		
河川 路 線 名	四十ヶ谷線		
工事箇所	いちき串木野市	川上 地内	
図面種類	鹿丸橋 損傷図 (その1)		
縮 尺	S=1:30		
図面番号	全 14 葉 第 3 号		

鹿丸橋 損傷図 (その2) S=1:30

路上・路面



実施設計図

いちき串木野市

工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事		
河川 路 線	四十ヶ谷線		
工事箇所	いちき串木野 市	川上 地内	
図面種類	鹿丸橋 損傷図（その2）		
縮 尺	S=1:30		
図面番号	全 14 葉 第 4 号		

※腐食の孔食箇所はその他の損傷凡例で示す。

損傷の凡例

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		漏水	
剥離		腐食	
鉄筋露出		うき	
遊離石灰		その他	

S=1 : 30

下流側側面図

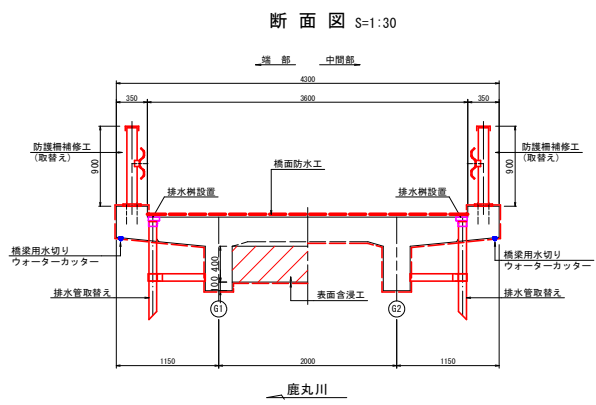
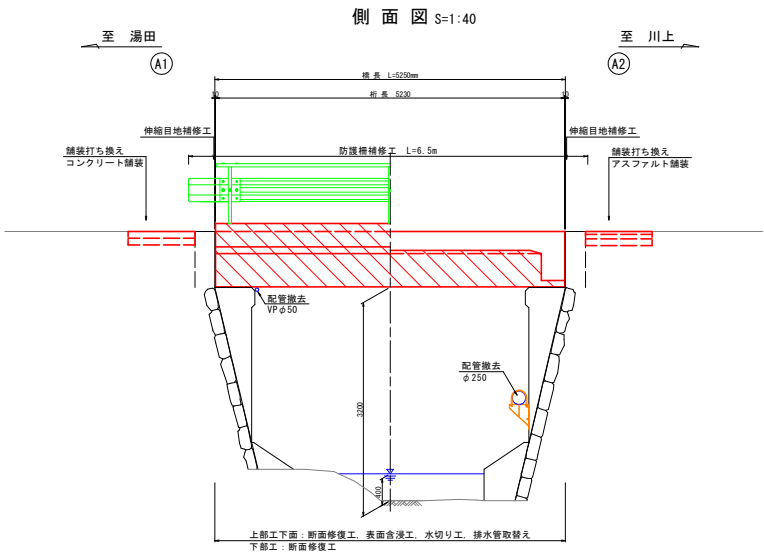


上流側側面図

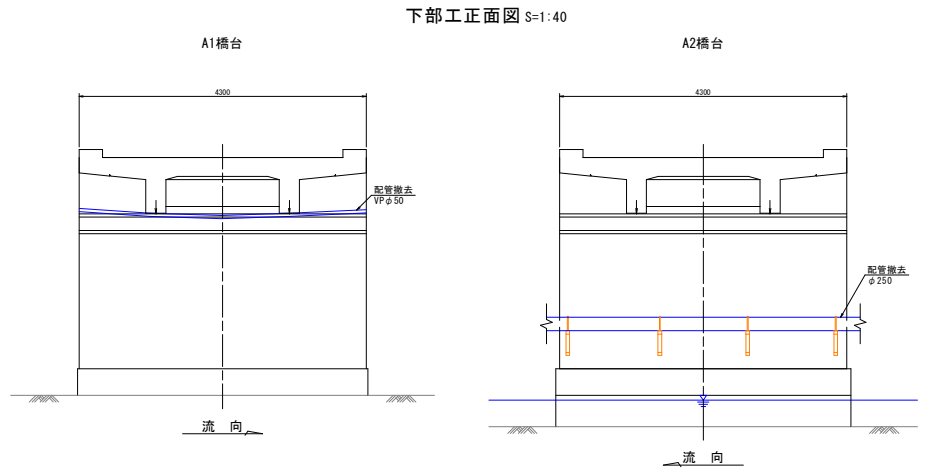
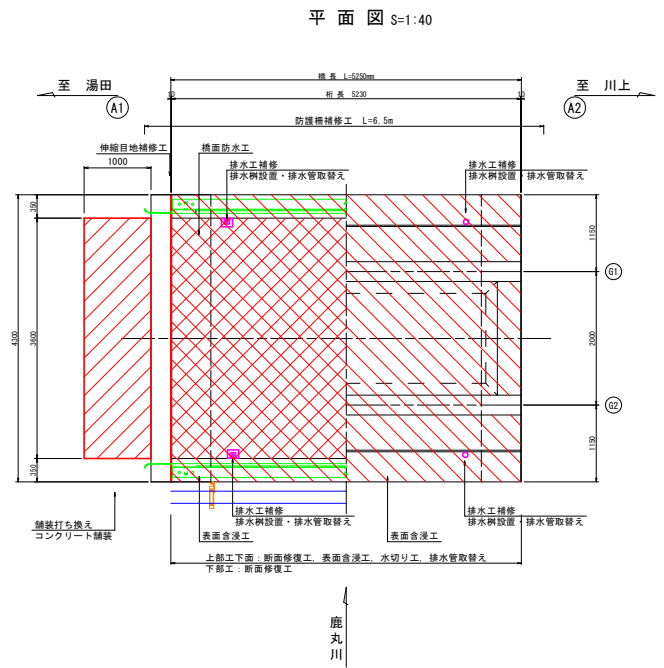


工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河 川 路 線 名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野 市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 損傷図 (その3)
縮 尺	S=1:30
図面番号	全 14 葉 第 5 号

鹿丸橋 補修一般図



鹿丸橋構造諸元	
橋 長	5.25m
有 効 幅 員	3.60m
上 部 工 形 式	単純RCT桁橋
下 部 工 形 式	重力式橋台
架 設 年 次	昭和38年(1963年)
路 線 名	四十ヶ谷線



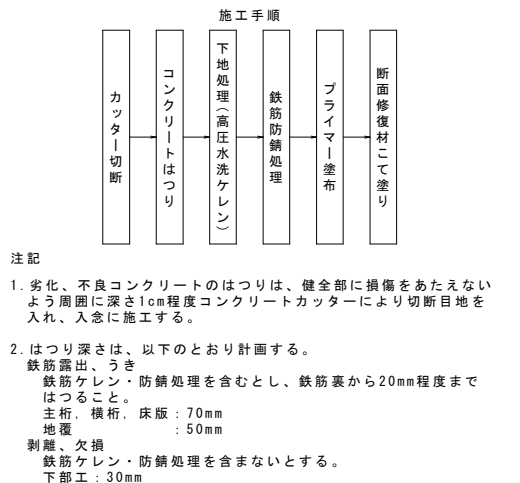
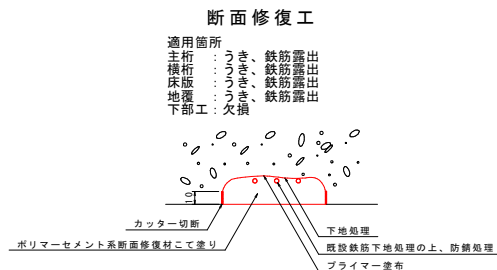
補修工法一覧表

対象部位	損傷/損傷原因	補修工法	材料・仕様	備考
主桁、床版、横桁、地盤、橋台	剝離・鉄筋露出、うき	断面修復工	ポリマーセメントモルタル	
主桁、床版、横桁、地盤	中性化、ひびわれ(W≦0.2mm)	表面含浸工	けい酸ナトリウム系表面含浸材	スーパーシールド同等品
排水施設	排水管腐食、渾水	排水管設置・排水管取替え	VPφ75、FRP排水管	
張出床版	漏水・渾水	水切り工	ポリ塩化ビニール(後付接着型)	推奨品:ウォーターカッター
防護柵	腐食、破断	防護柵補修工(取替え)	Gr-C-2B-4(特注)	
伸縮目地	上部工・下部工への漏水	伸縮装置目地補修	耐圧防水樹脂ジェラフィン	
橋面	上部工への漏水	橋面防水工	塗布系防水:ハイスベックシールLP同等品	
橋台背面部舗装	橋台背面路面凹凸	舗装打ち換え	コンクリート舗装 アスファルト舗装	

実施設計図

いちき串木野市	
工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河 川 名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 補修一般図
縮 尺	図 示
図面番号	全 14 葉 第 6 号

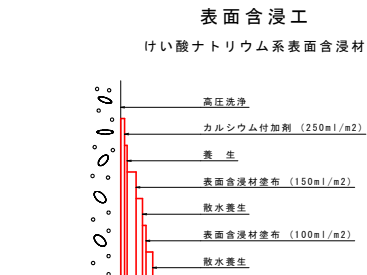
鹿丸橋 コンクリート補修工標準図



材料使用数量計算式

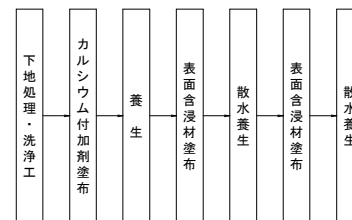
- 断面修復材（1.0m³当り）
ポリマーセメントモルタル
設計数量 ×（1+ロス率）
= 1.000 ×（1+0.18）= 1.18 m³

断面修復工
補修材料：ポリマーセメントモルタル



注）表面含浸材塗布時には品質管理テスターを使用すること。

施工手順



注記

- 中性化の進行抑制および鉄筋の腐食抑制効果が認められる材料を使用するものとし、下記の要件を満たす材料とする。
・JSCE-K572試験結果により中性化抑制効果が認められるもの。
・NETIS登録において、鉄筋腐食抑制効果の明記があるもの。
・塗布量を確認できるもの。
- 使用する材料については、施工仕様（手順・塗布量等）を必ず材料メーカーに確認した上で適用・施工すること。
（上記施工要領図は、参考としてスーパーシールドを示す）
- 「表面保護工法 設計施工指針（案）土木学会」に準拠する。

表面含浸工

補修材料：けい酸ナトリウム系表面含浸材
（NETIS登録番号 QS-150019-VE 同等品以上）

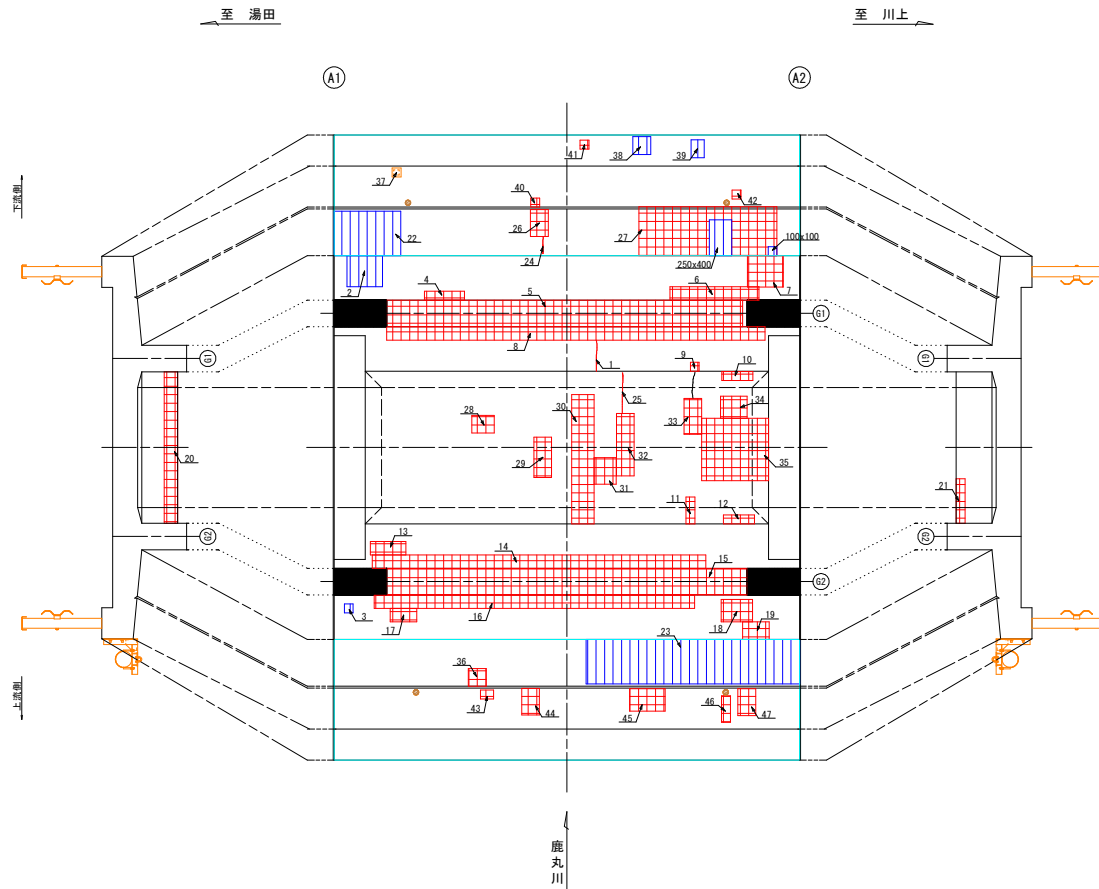
実施設計図

い ち き 串 木 野 市	
工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川 路 線 名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野 市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 コンクリート補修工標準図
縮 尺	図 示
図面番号	全 14 葉 第 7 号

鹿丸橋 上部工補修図 (その1) S=1:30

断面修復工

桁 下 面



断面修復工 (鉄筋防錆有り)		
主桁・割離・鉄筋露出		
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
2	0.40 × 0.35	0.140
3	0.10 × 0.10	0.010
合計		0.150

断面修復工 (鉄筋防錆有り)		
床版・割離・鉄筋露出		
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
22	0.75 × 0.50	0.375
23	2.40 × 0.50	1.200
合計		1.575

断面修復工 (鉄筋防錆有り)		
主桁・うき		
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
4	0.45 × 0.10	0.045
5	4.00 × 0.30	1.200
6	1.00 × 0.15	0.150
7	0.40 × 0.35	0.140
8	4.25 × 0.15	0.638
9	0.10 × 0.10	0.010
10	0.35 × 0.10	0.035
11	0.10 × 0.30	0.030
12	0.35 × 0.10	0.035
13	0.35 × 0.15	0.053
14	3.75 × 0.15	0.563
15	4.10 × 0.30	1.230
16	3.60 × 0.15	0.540
17	0.30 × 0.15	0.045
18	0.35 × 0.25	0.088
19	0.30 × 0.20	0.060
合計		4.862

断面修復工 (鉄筋防錆有り)		
主桁・うき		
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
26	0.20 × 0.30	0.060
27	1.55 × 0.55	0.853
28	0.25 × 0.20	0.050
29	0.20 × 0.45	0.090
30	0.25 × 1.45	0.363
31	0.25 × 0.30	0.075
32	0.20 × 0.70	0.140
33	0.20 × 0.40	0.080
34	0.30 × 0.25	0.075
35	0.75 × 0.70	0.525
36	0.25 × 0.20	0.050
合計		2.351

断面修復工 (鉄筋防錆有り)		
横桁・うき		
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
20	0.15 × 1.70	0.255
21	0.10 × 0.50	0.050
合計		0.305

断面修復工 (鉄筋防錆有り)		
地盤・割離・鉄筋露出		
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
37	0.10 × 0.10	0.010
38	0.20 × 0.20	0.040
39	0.15 × 0.20	0.030
合計		0.080

断面修復工 (鉄筋防錆有り)		
地盤・うき		
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
40	0.10 × 0.10	0.010
41	0.10 × 0.10	0.010
42	0.10 × 0.10	0.010
43	0.15 × 0.10	0.015
44	0.20 × 0.30	0.060
45	0.40 × 0.25	0.100
46	0.10 × 0.30	0.030
47	0.20 × 0.30	0.060
合計		0.295

断面修復工
主桁・横桁・床版
ΣA=0.150+4.862+0.305+1.575+2.351 = 9.243 m2
地盤
ΣA=0.080+0.295 = 0.375 m2

※ ひびわれ部の数値は、[ひびわれ幅] × [延長] を示す。(単位: mm)
鉄筋露出等の数値は、[横軸方向] × [縦軸垂直方向] を示す。(単位: mm)

損傷の凡例

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ	0.2mm未満 0.2mm以上	漏水	
剥離		腐食	
鉄筋露出		うき	
遊離石灰		その他	

※補修箇所は、施工前に再調査・再計測によって、確認、変更のこと。

実施設計図

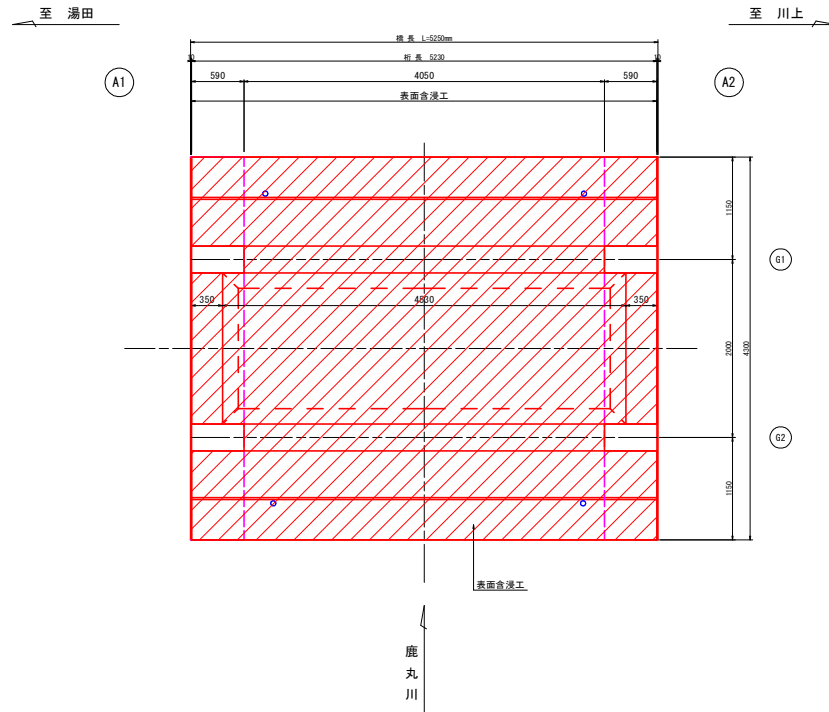
いちき串木野市	
工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川 路 線 名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野 市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 上部工補修図 (その1)
縮 尺	S=1:30
図面番号	全 14 葉 第 8 号

鹿丸橋 上部工補修図（その2）

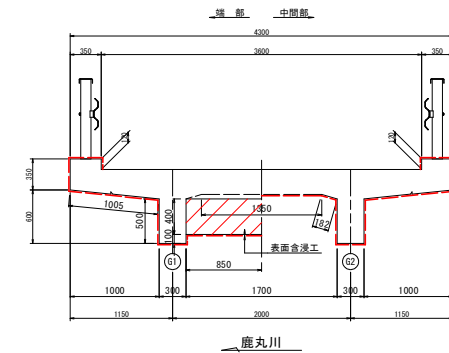
表面含浸工

平面図 S=1:30

桁下面



断面図 S=1:30



表面含浸工 面積集計表

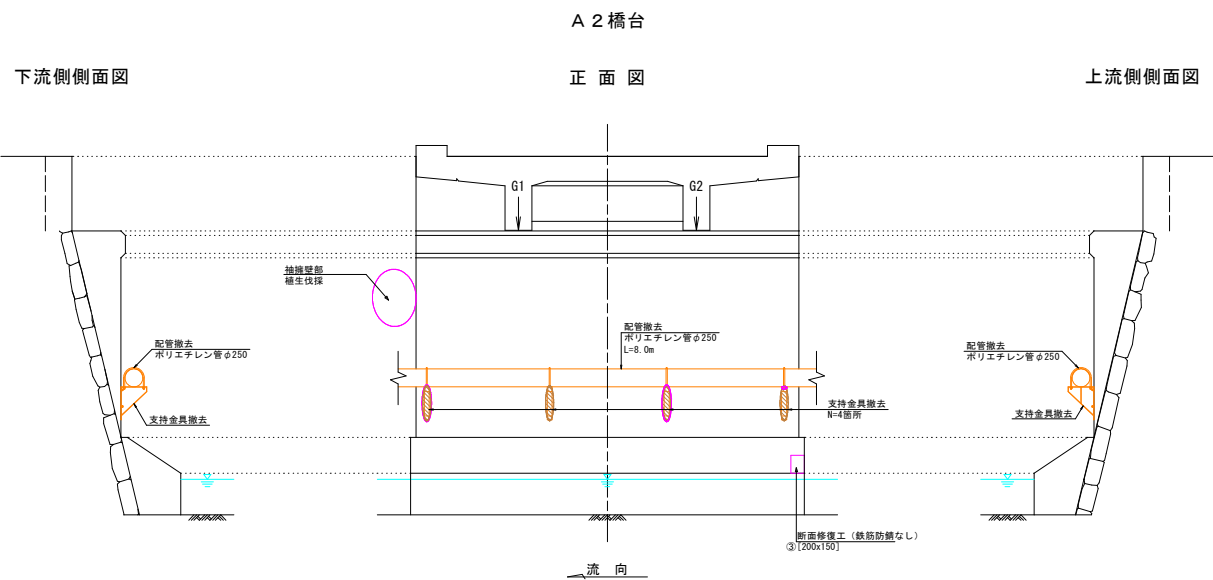
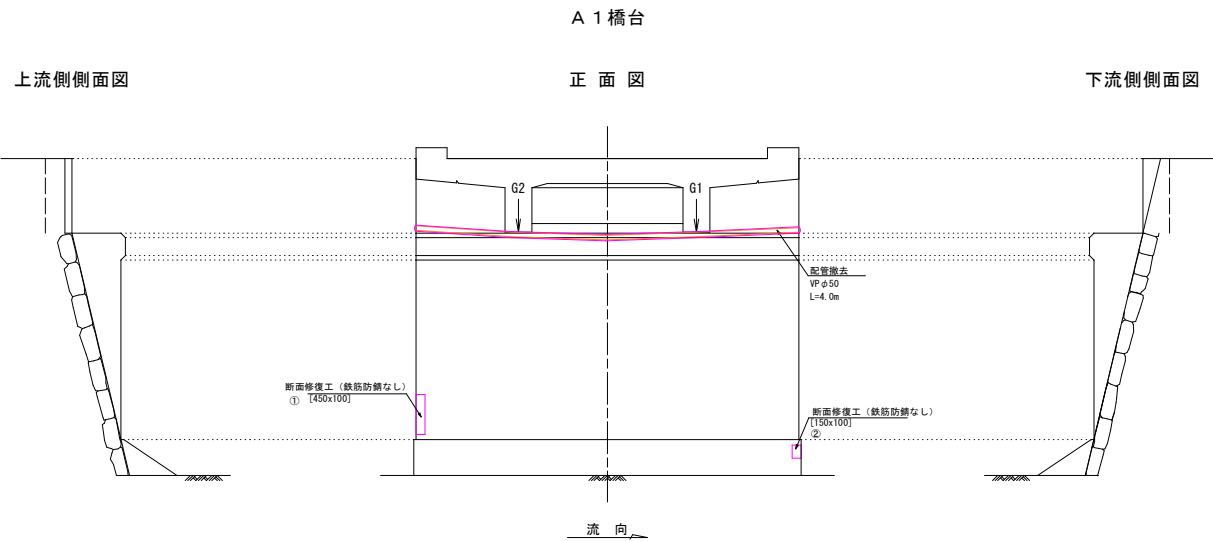
部材	箇所	幅 W	延長 L	箇所数 N	(m2) W×L×N	備考
主桁	下面	0.30	5.23	2	3.14	
	控除部	0.30	0.590	4	-0.71	橋座部
	側面	0.50	5.23	4	10.46	
床版	控除部	0.35	0.40	4	-0.56	横桁部
	張出床版	1.005	5.23	2	10.51	
	中間床版	0.182	4.53	2	1.65	
地盤	側面	1.350	4.53	1	6.12	
	上面	0.35	5.23	2	3.66	
	路面側	0.12	5.23	2	1.26	
横桁	下面	0.35	1.70	2	1.19	
	側面	0.40	1.70	2	1.36	
合計					41.73	

実施設計図

い ち き 串 木 野 市	
工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川 路 線 名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野 市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 上部工補修図（その2）
縮 尺	S=1:30
図面番号	全 14 葉 第 9 号

※部材寸法は、施工前に再調査・再計測によって、確認、変更のこと。

鹿丸橋 下部工補修図



断面修復工 (鉄筋防錆なし)
橋台・割落

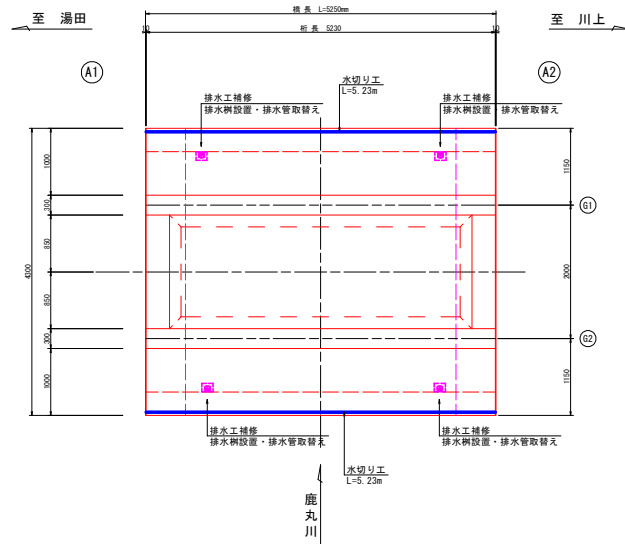
番号	寸法 (m)	面積 (m2)
1	0.45 × 0.10	0.045
2	0.15 × 0.10	0.015
3	0.20 × 0.15	0.030
合計		0.090

実施設計図

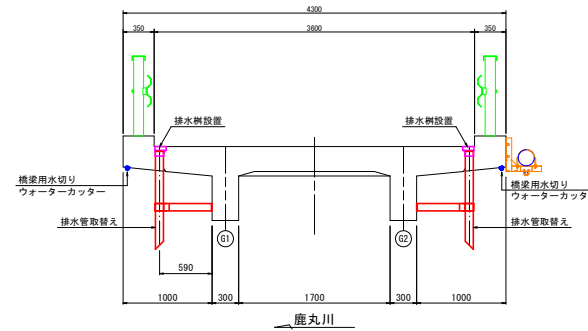
工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川 路 線	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野 市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 下部工補修図
縮 尺	図 示
図面番号	全 14 葉 第 10 号

鹿丸橋 水切り工・排水工補修図

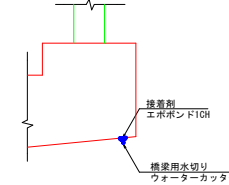
平面図 S=1:40
(下面)



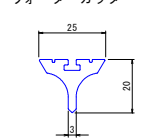
断面図 S=1:30



水切り取付図 S=1:10

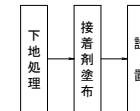


水切り詳細図 S=1:1



水切り工数量表 (1橋当り)					
名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	備 考	
水切り	ウォーターカッター	10.46	m		

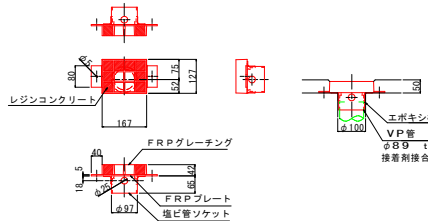
施工手順



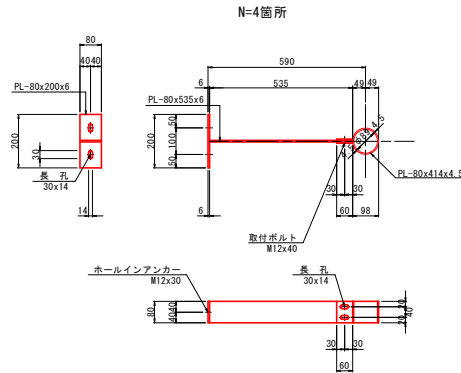
排水工補修詳細図 S=1:10

※既設排水管を撤去し、排水樹・排水管を設置する。
排水管を拡大するため、必要に応じて、床版コンクリートをはつり、無収縮モルタルにて断面修復を行うこと。

排水樹詳細図 S=1:10



取付金具詳細図 S=1:10



排水工数量表

(1橋当り)

品 名	仕様・規格	計 算 式	単 位	数 量	備 考
排水管撤去	φ50	L=0.30×4=1.20	m	1.2	
排水樹設置			箇所	4	
排水樹	FRP 1.5kg/個		個	4	
排水管設置		L=1.100×4=4.400	m	4.4	
排水管	VP75 直管 L=1.100m N=4本	L=1.100×4=4.400	m	4.4	
取付金具	亜鉛メッキ仕様、N=2組	3.94kg/組×4=15.76	kg	15.8	重量は取付金具材料表より

取付金具材料表

品 名	形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
B型排水管 (1橋当り)				
鋼 板	PL-80x200x6	kg	0.75	HDZ45以上
	PL-80x535x6	kg	2.02	HDZ45以上
	PL-80x414x4.5	kg	1.17	HDZ45以上
取付ボルト	M12x40	組	2	HDZ35以上
ホールインアンカー	M12x30	組	2	HDZ35以上
			3.94 kg	

※取付け金具は亜鉛メッキ処理を施す。

注記

1. 橋梁の水切りの効果が認められる材料を使用するものとする。
国土交通省「NETIS登録番号KK-180012-VR ウォーターカッター」と同等品以上とする。
2. 使用する材料については、施工仕様(手順・塗布量等)を必ず材料メーカーに確認した上で適用・施工すること。
3. 接着面のホコリや油分等は取り除くこと。
4. 下地の凹凸が大きい場合は、凹凸の隙間が水みちとなるため、不陸調整をエポボンド1CH等で行うこと。

水切り設置工

補修材料：橋梁用水切り ウォーターカッター
(NETIS登録番号 KK-180012-VR 同等品以上)

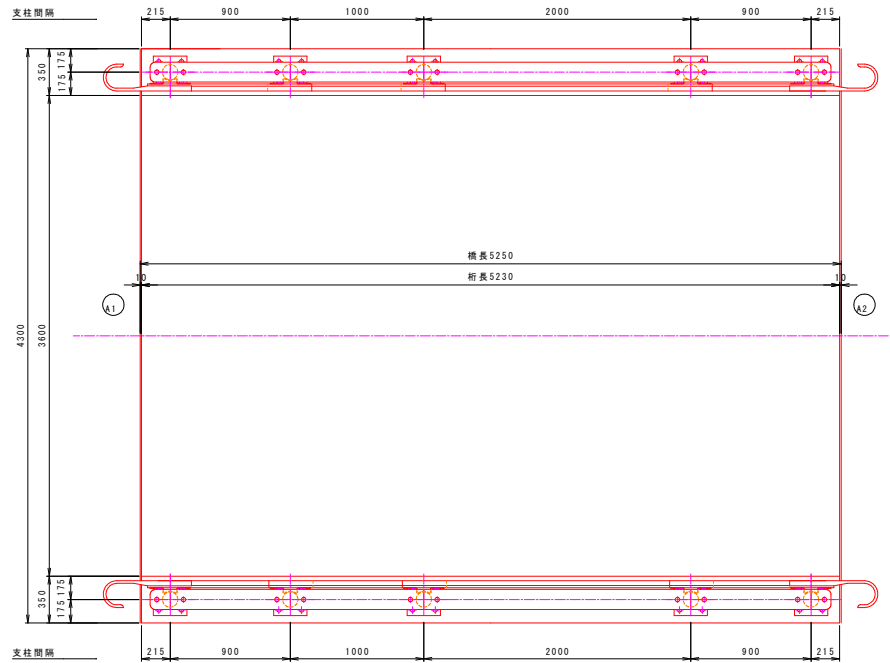
実施設計図

いちき串木野市			
工 事 名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事		
河川 路 線 名	四十ヶ谷線		
工事箇所	いちき串木野市	川上 地内	
図面種類	鹿丸橋 水切り工・排水工補修図		
縮 尺	図 示		
図面番号	全 14 葉	第 11 号	

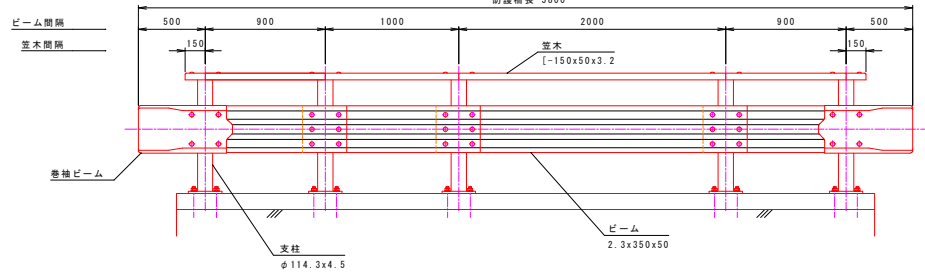
※部材寸法は、施工前に再調査・再計測によって、確認、変更のこと。

鹿丸橋 防護柵補修工図

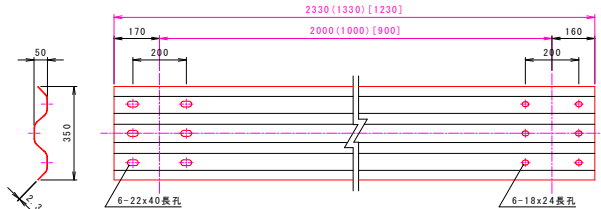
平面図 S=1/20



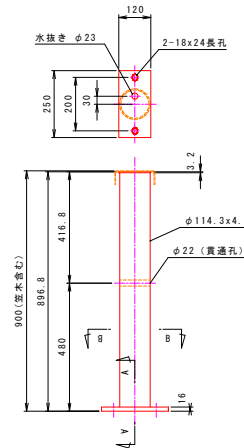
正面図 S=1/20



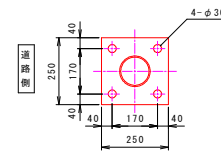
ビーム S=1/10



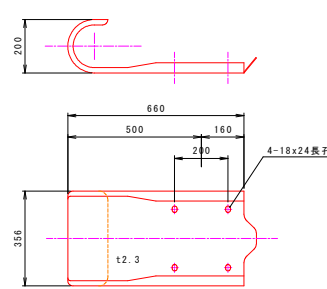
支柱 S=1/10



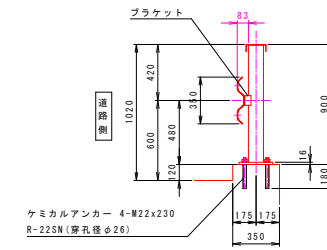
B-B 断面図



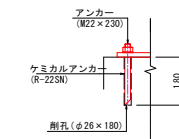
巻袖ビーム S=1/10



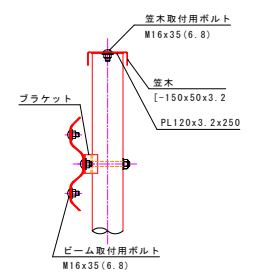
断面図 S=1/20



アンカー詳細図 S=1:10



取付詳細図 S=1/10



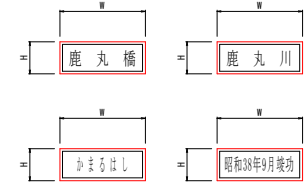
防護柵工数量集計表

名称	規格	数量	単位	摘要
ガードレール	Br-C-2B-4 (特注)	11.6	m	標準白塗装品
アンカー	M22x230 (N1, W1, SW1)	40	本	HDZ35
穿孔	$\phi 26 \times 180$	40	箇所	
樹脂アンカー	R-22SN	40	個	
橋名板		4	枚	

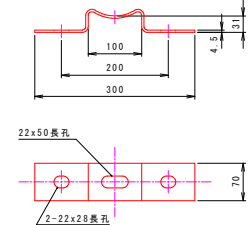
橋名板 S=1:10

橋名板はガードレールに取り付ける。
橋名板の文字、寸法、設置位置は協議すること。

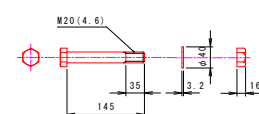
N=4枚



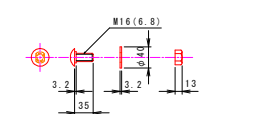
プレート S=1/5



プレート取付用ボルト S=1/5



支柱・ビーム取付用ボルト S=1/5



※詳細寸法は、施工前に再調査・再計測によって、確認、変更のこと

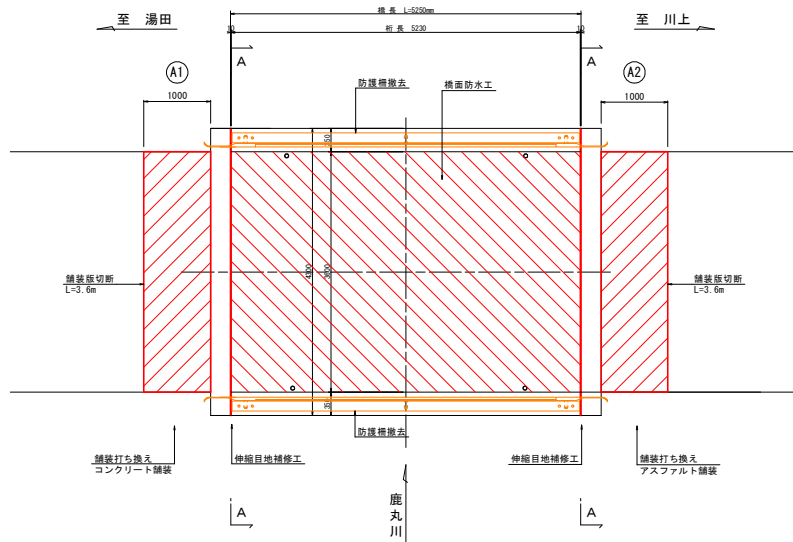
実施設計図

いちき串木野市			
工事名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事		
河川名	四十ヶ谷線		
工事箇所	いちき串木野市	川上	地内
図面種類	鹿丸橋 防護柵補修工図		
縮尺	図示		
図面番号	全 14 葉 第 12 号		

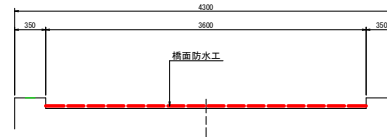
鹿丸橋 橋面工補修図

伸縮目地工・橋面防水工・舗装工・撤去工

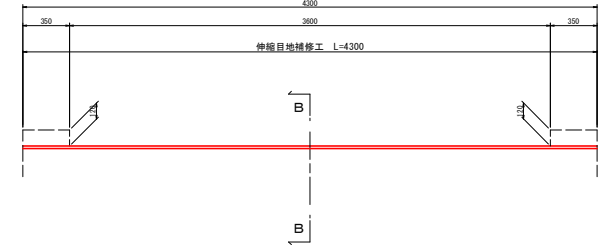
平面図 S=1:40



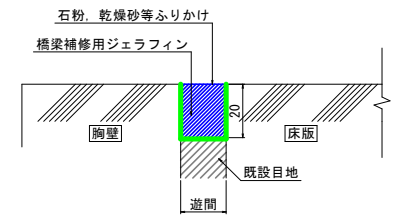
上部工断面図 S=1:30



断面図 S=1:20

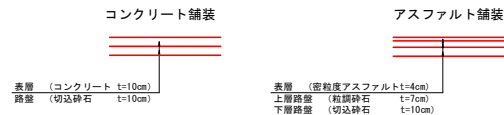


伸縮目地補修工法 施工要領図

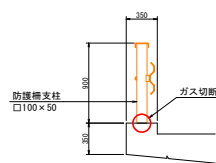


1. 既設目地材、小石、砂、泥等除去(20mm)
2. ジェラフィン充填
3. 石粉、乾燥砂等ふりかけ

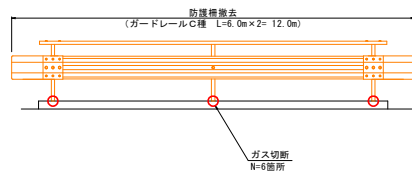
舗装工詳細図 S=1:30



防護柵断面図 S=1:30

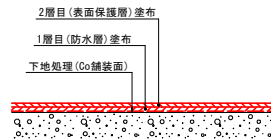


防護柵正面図 S=1:40



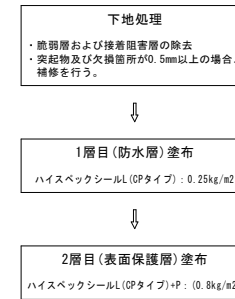
撤去工数量集計表 (1橋当り)				
名称	仕様・規格	単位	数量	備考
ガードレール	H=0.90m	m	12.0	6.0×2=12.0
ガス切断	角支柱100×50	箇所	6	3×2=6

施工断面図



標準塗布量	
項目	性能
ハイスベックシールL (CP)+P	0.25kg/m2~0.3kg/m2
ハイスベックシールL (CP)+P	55.9g/m2-24h
防水性能	
項目	性能
防水性能試験 I	0.0ml
すべり抵抗性	75
路面標示塗料との接着性	3.0N/mm2

施工手順



※施工にあたっての注記
・使用する材料は製造者の指示した施工方法を準拠すること。

数量集計表 (1橋当り)				
名称	仕様・規格	単位	数量	備考
伸縮目地工				
既設目地撤去	W=10mm, t=20mm	m	8.6	4.3×2=8.6m
目地充填工	耐圧防水樹脂ジェラフィン	cm3	1720	W=1cm, t=2cm, L=430cm×2
橋面防水工				
塗布系防水	ハイスベックシールL+P同等品	m2	18.8	3.6×5.23=18.8m2
舗装工				
舗装版切断工	コンクリート t=15cm以下	m	3.6	
	アスファルト t=15cm以下	m	3.6	
舗装版破砕工	アスファルト舗装	m2	3.6	
		m3	0.36	(W=0.85t)
	アスファルト舗装	m2	3.6	
		m3	0.14	(W=0.32t)
搬運	コンクリート塊	m3	0.36	
	アスファルト塊	m3	0.14	
撤去	雑質土	m3	0.97	
	残土	m3	0.97	
コンクリート舗装	表層: 密粒度アスコン	m2	3.6	t=100mm
	上層路盤: 粗粒砕石	m2	3.6	t=100mm
	表層: 密粒度アスコン	m2	3.6	t=40mm
アスファルト舗装	上層路盤: 粗粒砕石	m2	3.6	t=70mm
	下層路盤: 切込砕石	m2	3.6	t=100mm

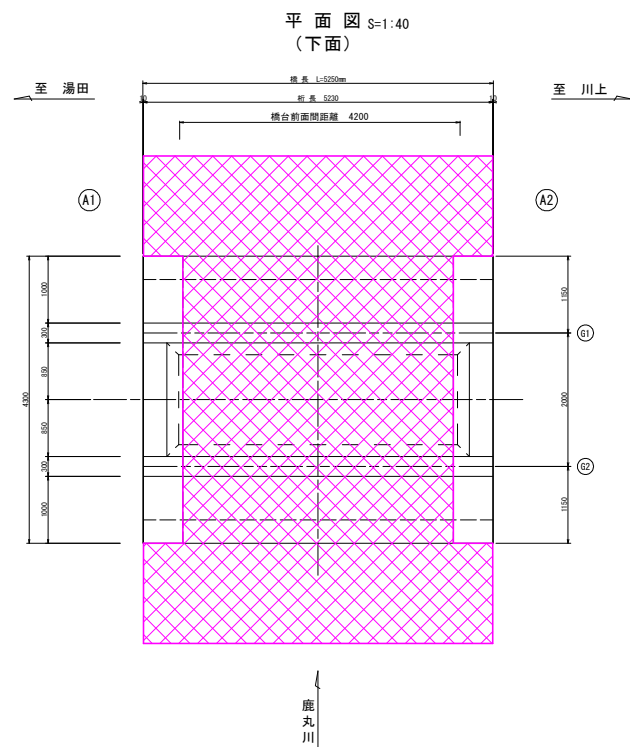
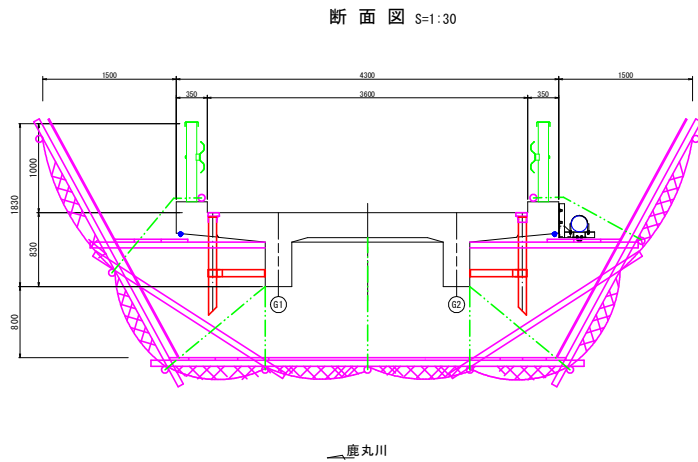
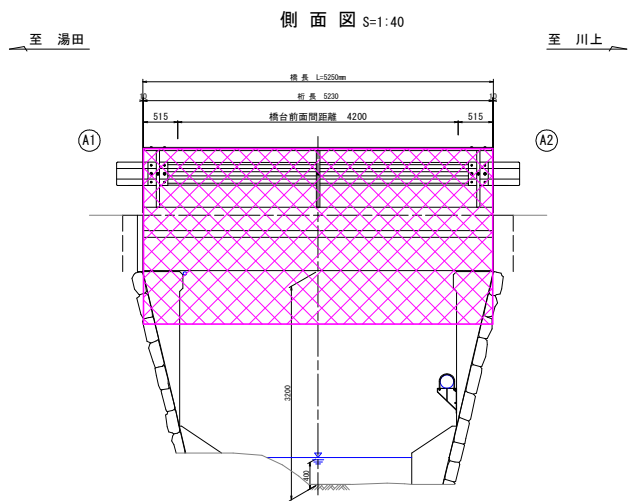
舗装工	
舗装版切断工	コンクリート t=15cm以下 L=3.6m
	アスファルト t=15cm以下 L=3.6m
舗装版破砕工	コンクリート舗装 A=3.6×1.0=3.6m2
	t=100mm V=0.10×3.6=0.36m3
	コンクリート塊 W=0.36×2.35=0.85t
	アスファルト舗装 A=3.6×1.0=3.6m2
	t=40mm V=0.04×3.6=0.14m3
	アスファルト塊 W=0.14×2.30=0.32t
搬運	コンクリート塊 V=0.36m3
	アスファルト塊 V=0.14m3
撤去	V=3.6×0.10+3.6×0.17 = 0.97m3
残土	V=0.97m3
舗装復旧面積	コンクリート舗装 A=3.6×1.0=3.6m2
	アスファルト舗装 A=3.6×1.0=3.6m2

実施設計図

いちき串木野市	
工事名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川 路線名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 橋面工補修図
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉 第 13 号

※部材寸法は、施工前に再調査・再計測によって、確認、変更のこと。

鹿丸橋 仮設工参考図



足場工数量表

項目	仕様	数式	数量	単位	備考
吊足場 + 朝顔	TYPE A1 (h<1.5)	4.30 × 4.20	18.1	m2	
シート張防護工			18.1	m2	

※本足場工図は参考図であり、施工前に再度足場計画を立案のうえ、監督員と協議を行うこと。

実施設計図

工事名	令和8年度 鹿丸橋橋梁補修工事
河川 路線名	四十ヶ谷線
工事箇所	いちき串木野市 川上 地内
図面種類	鹿丸橋 仮設工参考図
縮尺	図示
図面番号	全 14 葉 第 14 号